

トラウト族に 計り知れない

Cotocas medium

コトカスミディウム だからこそ。

発売以来、バス&シーバスに評価の高い
コトカス&コトカスミディウムは、近年ではト
ラウト族にも高い評価を得ている。特に天然&管理
釣り場のイトウに好結果が生まれており、使用法は様々で
水面直下のデッドスローアクションやジャークからの連続アクションなど。頭部に大きく
水を受けるその形状や浮き角度&浮上姿勢は、他には無い独自のアクションを産み出し、
セレクトティブなイトウを誘い出します。

道北某所でのイトウ 6連発!!

京都市在住の大西氏が北海道の友人達の案内の元、初のイトウ
釣りに挑んだ2005年10月26日の事だった。午前中に友人
が80センチクラスを釣り上げ、その後も別の友人がチャン
クで50センチクラスを釣り上げた。しばらくアタリが遠
退いていたが、日暮れ時になり浅場でイトウのボイルが
始まった。トラウト系に定評のあるチャンクで狙うに
は潜りすぎ、表層系ルアーでもバイトはない。そこで
大西氏はコトカスミディウムを選択する。日頃より
バスフィッシングで慣らし、数多くの良型を釣り
上げた水面直下の比較的スローなリトリブを
試みる……。結果は見事としか言いようのない、
短時間で6匹という釣果。その他のルアー
には反応が無いようで、周りの釣り人達も
沈黙状態だった中での事だ。友人もコトカ
スミディウムを初めて試したところ、途
端に69センチをキャッチ。その他にバ
ラシもあり、その時はまさしくコトカ
スミディウムの独壇場であったと言
える。

多彩であるその動きが 最大の武器となる。

ハイプレッシャーにより常にタフコンディ
ションを強いられる現在の管理釣り場で、
コンスタントにイトウを釣り上げるのは至
難の業。日頃より管理釣り場に足を運び、
ターゲットをイトウに絞ったフィッシングス
タイルの確立を目指す東京都在住の太刀川氏
が、現在最も信頼をおいているルアーはコト
カスミディウムだ。太刀川氏曰く「イトウにM
が良いと思う点は、とにかく動きが多彩。速い
只巻きでもオーバーアクションにならないし、
強くジャークした時に頭の形状により水を強く
押す事なのです。頭の細いミノーにない威力。そ
して、浮くときの姿勢もさすが。頭を下げたまま、
もしくは水平のまま浮上するミノーより、きっと
魅力的に見える確率が高いのではとも思います。
バイトする、しないはありますが、イトウに限らず、
たまたま水面までついて上がってくる事多数。」
また、アクションとしては水中で激しい連続アクショ
ンやガンガンジャーク。そのほか水面をふらつかせた
後に急に激しく潜らせ、そのまま浮上させるなど。コト
カスシリーズは、あなたのロッドワーク次第で様々な表
情を見せる“多彩”という言葉が最も似合うルアーです。

“誘い”の基本的要素がふんだんに含まれたルアー。

サム山岡の生み出した、タイトアクションの最高峰コトカス。その原型は1988年にバルサモ
デルとしてサム山岡が世に送り出した秘蔵の一品 m innow pop. cotocasシリーズはボ
ディー後方に比較的大きなボリュームを持たせている為、そのサイズを考えると飛距離が想像
以上に伸びます。最大の特徴である頭部は、しっかりと水を受ける事により、短い移動
距離での効率の良い平打ちアクションや頭部に泡を噛ませたダイブなどが可能になり
ます。水中でのショートピッチトゥイッチアクションでも移動距離が短く、激しい
モガキアクションを演じます。このような特徴を持ったコトカスの一連の動きが、
ターゲットを魅了する重要な要素であることは語るまでもありません。

SPEC Length : 83mm / Weight : 10.2g / Price ¥1,575



Point!

立ち気味のリップ角度と水の抵抗を受け
やすいヘッドの形状、更にはボディー
後方に設定されたウェイトバランスが相
俟って、ストラクチャー際やウィードエ
リアなどのピンスポット攻略にも非常に
効果的!

